

中国語話者のための日本語教育研究会

研究会趣旨：

中国語圏からの留学生は留学生総数の7割以上を占め、今後さらに増加すると思われ、そのための効果的な日本語教育が求められています。しかし、それに対応する研究の成果は、まだ多くないのが現状です。本研究会は習得研究の流れに身を置きながらも、常に現場の声に耳を傾け、日中対照研究の成果を生かして学習者の母語によるプラスの転移とマイナスの転移を体系的にとらえ、中国語話者に対する理想的な日本語教育について考えます。

<https://chuugokugowashablog.wordpress.com/>

第45回研究会

2019年7月13日（土） 10:45~16:50

【会場】 神戸女学院大学 文学館28教室（L-28教室）

【アクセス】 阪急電鉄今津線「門戸厄神駅」から徒歩10分。

（地図） <https://www.kobe-c.ac.jp/access>（アクセスマップ）

<https://www.kobe-c.ac.jp/campuslife/map>（キャンパスマップ）

<申し込み不要・参加費無料>

プログラム

10:15 受付開始

10:45~11:20 胡 君平（成都理工大学）

「短文作成に見られる中国語話者の日本語使役文の習得傾向」

11:20~11:55 大倉典子（ウェークフォレスト大学）

「日本語上級クラスでの実践報告『相手に配慮した』コミュニケーション能力を伸ばす為の効果的なアクティビティー」

13:00~13:35 王 超文（北京郵電大学大学院生）

「日中同形語における二字漢語の対照——「健康」「平和」「簡易」を例に」

13:35~14:10 宮永愛子（山口大学）

「ターン交替の観点からみた日中対照研究
—中国語話者が日本語でのおしゃべりに参加するために—」

14:30~15:05 黄 叢叢（明治大学大学院生）・小森和子（明治大学）

「中国語母語話者の和製漢語の習得における母語の影響
—未習者と既習者の比較を通して—」

15:05~15:40 劉 瑞利（お茶の水女子大学大学院生）

「語彙的一致性・コロケーションの頻度・共起強度がコロケーションの産出知識に与える影響—中国語を母語とする上級日本語学習者を対象に—」

15:50~16:50 講演「意味の対照研究をめぐって」

講師 井上優（麗澤大学）

17:30~ 懇親会（西宮北口駅付近）